

徐々に研究会・学会にオンサイトで参加する機会が増えてきました。私も、最近、久々に宿泊を伴う長めの学会参加を経験したところです。さて、ここ2年で定着したビデオ会議システムは便利なツールと言えます。しかし、対面のコミュニケーションを完全に補完できるものではないでしょう。おそらく、face-to-face で何度もコミュニケーションを取ったことがあります、時には（或いは頻繁に？）食事や宴席を共にしている共同研究者・研究仲間とは、プラスアルファとしてオンラインで打ち合わせを行うと、さらに絆が深まるように思います。例えば、初対面の方に対して、オンラインでは中々思い切った質問等をし難いですね（オンラインで始めて話す方を“初対面の方”と表現していいのかわかりませんが...）。

さて、令和4年12月1日（木）～12月2日（金）の2日間、今年は原則、対面（東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館）で材料技術研究協会討論会が開かれます（詳細は協会ウェブをご覧ください）。是非、ご参加いただき、対面のコミュニケーションを楽しんで頂きたいと思います。

（浜松医科大学 三浦康弘）



MATERIAL TECHNOLOGY 材料技術

昭和62年8月5日第三種郵便物許可 令和4年2月25日発行（隔月25日発行） 第40巻 第1号
定価2,100円